

医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

1. 中間評価を実施した課題

課題名	抗 CD25 抗体-色素複合体（RM-1995）を用いた制御性 T 細胞を標的とした革新的がん治療法の開発
代表機関	楽天メディカル株式会社
公募型	スタートアップ型
公募タイプ	研究開発タイプ

2. 本課題の概要

がん光免疫療法によって転移性肝腫瘍組織内の制御性 T 細胞（以下、「Treg」という。）の除去とそれに伴う抗腫瘍免疫を誘導し、さらにアブスコパル効果に基づく抗腫瘍効果の波及による全身療法の確立を目指している。具体的には、抗 CD25 抗体-IR700 複合体（RM-1995）を全身投与し、肝腫瘍への光照射による RM-1995 の活性化によって肝腫瘍中の CD25 陽性 Treg を特異的に除去する。Treg の除去によって誘導されたエフェクター T 細胞の活性化により局所のみならず全身の抗腫瘍免疫応答が増強されることを期待している。本課題においては第 I 相臨床試験を実施し、第 II 相臨床試験以降の展開に必要な情報を収集することを達成目標としている。

3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「第 Ia 相臨床試験を開始し、これまでのところ安全性に大きな問題はないことから、今後も計画に基づいて進捗することが期待される。」

以上、課題評価委員会が研究開発の継続は妥当であると評価した結果に基づき、当機構は本委託研究開発の継続を決定した。

以上